

ページ	箇所	誤	正
7	図1.4 左の「電気事業法」の下		
10	表1.3 「タイトル」列, 上から5行目	…地絡過電圧防止)	…地絡・過電圧保護)
18	表1.7 「電技解釈」列, 上から4行目「分岐回路の保護器の設置位置」行	$0.55I_n \leq I_Z$ 制限なし …	<b>3 m 以下</b> $0.55I_n \leq I_Z$ 制限なし …
23	下から2行目	とにより, 低圧側電路…	とにより, <b>混触による</b> 低圧側電路…
27	式(2.1)	$U_t = U_o \times Z_L / (Z_L + Z_N) \dots$	$U_t = U_o \times Z_N / (Z_L + Z_N) \dots$
42	上から14行目	…30 mA, 0.1 の高速高感度漏電	…30 mA, 0.1 <b>秒</b> の高速高感度漏電
45	表3.4, 上から1行目, 1番右の列	$U_0 \leq 400$ [V]	$U_0 > 400$ [V]
89	上から1行目	① 電圧バンド I は交流50 V以下または直流120 V以下。	① <b>使用電圧は</b> バンド I (交流50 V以下または直流120 V以下)。
90	上から1行目	① 電圧バンド I は, 交流50 V以下または直流120 V以下。	① <b>使用電圧は</b> バンド I。
96	5.3節 上から6行目 下から9行目～	…配線の最高温度が許容… …同一電線管内に複数のケーブルまたは電線を集合させることによる集合減少係数 (group reduction factor), 複数本のケーブルを施設する場合の集合減少係数などをもとに…	…配線の最高 <b>許容</b> 温度が許容… …同一電線管内に <b>複数ケーブル</b> , 電線を集合させること, <b>または</b> , 複数本のケーブルを施設する場合の <b>集合減少係数 (group reduction factor)</b> をもとに…
107	上から2行目 下から6行目 下から1行目	…により, 許容最高温度が… …により補正係数を算出… する。	…により, <b>最高許容</b> 温度が… …により <b>許容電流</b> 補正係数を算出… <b>なる</b> 。
108	表5.12 「絶縁体の材質(および施設場所の区分)」列, 「ケイ素ゴム混合物(電熱器に接続する電線)」行の「その他の場合」	… 使用状態での絶縁体の最高許容温度:90℃ 絶縁体の厚さによる放熱係数:0.9	… 使用状態での絶縁体の最高許容温度:90℃ <b>(削除)</b>
109	表5.13, 下の備考 上から1行目 上から4行目	備考1. 電線数には接地線および中性線は含まない。(接続時以外には電流は流れず, 温度上昇に大きく影響… 2. VVケーブルを電線管に収める場合にも適用する。 … [4] で示した補正係数をすべて掛け… …断面積: 単線の軟銅線, 2.0 mm	<b>備考</b> 電線数には接地線および中性線は含まない。(接続時以外には電流は流れず, 温度上昇に大きく影響… <b>(削除)</b> … [4] で示した <b>係数</b> をすべて掛け… …断面積: 単線の軟銅線, <b>直径</b> 2.0 mm
110	下から6行目 下から3行目 下から2行目	…ビニル電線1本に… …ポリエチレン電線1本 …ポリエチレン電線を…	…ビニル <b>絶縁</b> 電線1本に… …ポリエチレン <b>絶縁</b> 電線1本 …ポリエチレン <b>絶縁</b> 電線を…
114	上から1行目	…のように, 管路に1本ずつ敷設する…	…のように, 管路に <b>多心ケーブル</b> を1本ずつ敷設する…
130	上から5行目	これを分岐回路ON に適用…	これを分岐回路 <b>OY</b> に適用…
136	下から1行目	④ 図6.6 において, …全遮断時間 $t_2$ は, …	④ 図6.6 <b>(a)</b> において, …全遮断時間 $t_e$ は, …
140	下から5行目 下から3行目 下から2行目 表6.8 タイトル	…使用時の許容温度… …使用時の許容最高温度… の許容最高温度… …通常使用時の許容最高温度 $T_s$ …短絡時の許容最高温度 $T_e$ …	…使用時の <b>最高許容</b> 温度… …使用時の <b>最高許容</b> 温度… の <b>最高許容</b> 温度… …通常使用時の <b>最高許容</b> 温度 $T_s$ …短絡時の <b>最高許容</b> 温度 $T_e$ …
162	表8.1, 「低圧側発生電圧」の「 $U_2$ 」列, 「IT」の「高圧地絡」の「接続(AB)」行 表8.1, 「低圧側発生電圧」の「 $U_f$ 」列, 「IT」の「高圧地絡」の「統合」行	$R_A \times I_E + U_0$ $R_A \times I_E$	$R_{AB} \times I_E + U_0$ $R_{AB} \times I_E$
163	下から11行目	(2) 低圧電路の対地電圧の制限…	(2) 低圧電路の <b>ストレス</b> 電圧の制限…

ページ	箇所	誤	正
163	下から10行目	…低圧機器と大地間の絶縁耐力以下と	…低圧電路と機器外箱との絶縁耐力以下と
	下から8～7行目	…に応じて許容対地電圧 (allowable voltage to ground) …	…に応じて許容対地電圧 (voltage to earth) …
	下から6～5行目	…低圧機器に対する許容商用周波ストレス電圧 (allowable stress voltage) …	…低圧側が許容する商用周波ストレス電圧 (power frequency stress voltage) …
204	上から6行目	…電線絶縁物の許容温度が…	…電線絶縁物の最高許容温度が…
	A7.2.3項, 上から2行目	…最も小さい保護装置を…が必要である。保	…最も小さい過電流保護装置を…が必要である(内線規程(350-3表)より)。保

①

最新の正誤表がコロナ社ホームページにある場合がございます。下記URLにアクセスして[キーワード検索]に書名を入力して下さい。  
<https://www.coronasha.co.jp>